

朝礼 校長講話（2月20日）

おはようございます。

こうして皆さんの前を見ると、合唱用のひな壇が並べられています。今週の木曜日には「3年生を送る会」があり、来週は卒業式です。また、その後には、1・2年生の締めくくりとなる修了式も間近に迫ってきました。それぞれの今の学年の集大成としての時期になってきました。

そんな今日の朝礼でどんなことを話そうか、週末から考え、そして、今朝、学校へ来るときも考えていました。しかし、教室から体育館へ入ってくる皆さんの顔を見た瞬間に、「あ、もういいや。これを話そう」と、それまで考えていたことをすべてやめて、話すことを変えました。いつもは夏休みや冬休みなどの長い休みに入るときに話すことが多いのですが、今日は、あえて言わせてください。

自分の命を大切にしてください。

自らの命を自ら絶つことは絶対にしないでください。

あなたの命はかけがえのない命です。親がいて、さらにおじいちゃん・おばあちゃんがいたからこそ、今、あなたの命があります。また、あなたがその命を大切に守り続けることで、いつか、子どもが生まれ、さらに次の世代へとつながっていくのです。あなたの命は、そんな大切な命だということを忘れないでください。

一宮市で中学3年生が、自ら命を絶ちました。三重県の津市では中学2年生がやはり命を絶ちました。その原因はおそらくこれから調査され新聞などで報道されると思いますが、命は帰ってきません。

今日はどうしてもこのことを伝えたくてお話をしました。

